

製品名: MBP マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85926**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgM
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC 1:20-1:50
分子量	33.1kDa

抗原情報

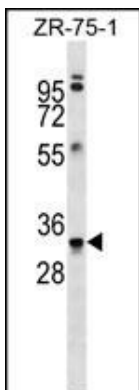
遺伝子名	MBP
別名	Myelin basic protein, MBP, Myelin A1 protein, Myelin membrane encephalitogenic protein, MBP
遺伝子 ID	4155.0
SwissProt ID	P02686
免疫原	このモノクローナル抗体を生成するために、精製された His タグ付き MBP タンパク質 (フラグメント) が使用されました。

背景

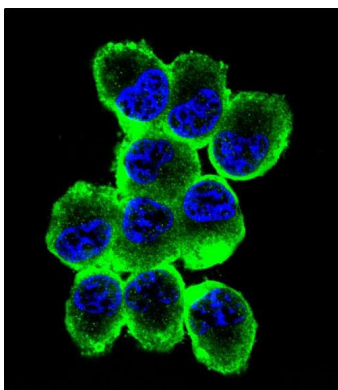
古典的な MBP 遺伝子によってコードされるタンパク質は、神経系のオリゴデンドロサイトおよびシュワン細胞のミエリン鞘の主成分です。しかし、MBP 関連転写産物は骨髄や免疫系にも存在します。これらの mRNA は、古典的な MBP エクソンの上流に 3 つの追加エクソンを含む長い MBP 遺伝子 (別名「Golli-MBP」) から生じます。Golli および MBP 転写開始部位からの選択的スプライシングにより、2 セットの MBP 関連転写産物および遺伝子産物が生成されます。Golli mRNA には、1 つ以上の MBP エクソンにインフレームでスプライシングされた、Golli-MBP に特有の 3 つのエクソンが含まれます。これらは、MBP aa 配列に連結された N 末端 Golli aa 配列を持つハイブリッドタンパク質をコードします。2 つ目のファミリーの転写産物には MBP エクソンのみが含まれ、十分に特徴付けられたミエリン塩基性タンパク質が生成されます。この複雑な遺伝子構造は種間で保存されており、MBP 転写ユニットが Golli 転写ユニットの不可欠な部分であり、この配置がこれらの遺伝子の機能および/または制御に重要であることを示唆しています。
[RefSeq 提供]

研究分野

画像データ



ZR-75-1 細胞株溶解物 (35 µg/レーン) における MBP 抗体 (腹水) ウェスタンブロット分析。これは、MBP 抗体が MBP タンパク質 (矢印) を検出したことを示しています。



MBP 抗体 (腹水) (Cat#AMM85926) を NCI-H460 細胞と共焦点免疫蛍光分析し、続いて Alexa Fluor® 488 結合ヤギ抗マウス IgG (緑) で染色しました。DAPI を使用して細胞核 (青) を染色しました。